

学校と公民館が連携して行った

『郡上市女性防火クラブによる 防災学習』



9月12日(火)、「郡上市女性防火クラブによる出前講座(防災学習)」が、ロ明方公民館においてロ明方小学校6年生を対象に開催されました。

当日は、会長の中山紀子氏から話を聞きながら、子ども達が地区ごとのグループに分かれ、ハザードマップに色をつけて、危険箇所の確認などを行いました。

過去にどこで災害があったのか等を知ること、避難する時にはどの道を通るとよいか、暗くなった時にすぐ避難するのか、明るくなるまで家にいた方が安全なのかなど、様々な場面を想定して災害から自分や周りの人の命を守るために何ができるのかを考えることができました。

ハザードマップを使った学習



ここは、前に災害があったところだから、危険だよ。



避難する時は、大人も運動靴を履いていく方が安全だね。

段ボールベッドの組み立て実習



郡上市女性防火クラブでは、災害時に、自分にできることを考えて自ら行動できるように、市内各地で市民の皆さんを対象に防火・防災に関する出前講座を開いてみえます。

こうした社会教育現場での防災学習を通じて、各家庭や地域における災害への備えや、「命」を守る実践行動が一層進むものと期待されます。

第 45 回全国公民館研究集会・第 58 回東海北陸公民館大会

岐阜大会・第 15 回岐阜県社会教育推進大会にて美濃市発表

10月20日(金)、社会教育関係の合同会議が、ソフトピアジャパン(大垣市)で開催されました。

第3分科会「人材(含 高齢者・青少年)の育成・支援」には、オンライン参加を含め約90名が参加され、美濃市のNPO法人 まごころの会代表 阪口慈幸氏が「社会に出ていく子ども達を地域で育てる」をテーマに活動状況を発表されましたので内容をご紹介します。



美濃市「まごころの会」の活動状況の概要



* 学校、PTA、地域、警察をつなぐパイプ
役を担う事業

* 地域連携合同協議会の開催



タウンミーティングの様子



まごころの会では、地域と連携した様々な青少年健全育成事業が行われています。

毎年、定期的に行われる「地域連携合同協議会」は、学校、保護者、警察、青少年の育成に携わる地域の方々で構成され、今後の活動方針や取り組みについて話し合い、情報共有が行われています。

また、美濃市内の小中学校で開催する「タウンミーティング」では、インターネットの危険性などをテーマに、保護者や地域の方々が見守りや児童生徒と一緒に考えて、学習されています。

このほか、危険箇所の見回りや補導員の育成など、子ども達の安全・安心を支える活動を実践されています。

* 青少年に係る生涯教育の支援、
協力を行う事業

* 青少年に社会の仕組みやあり方を啓発する



青少年を取り巻く環境や青少年が抱える問題は、時代や社会環境とともに大きく変容しています。地域の子供達が自己の目標に向かって健やかに成長できるよう、今後とも地域の関係者の皆様方の協力・支援のもと、様々な活動が一層展開されていくことを期待しています。